セロひきのゴーシュ（1949）

メディア 映画
ジャンル ファミリー
製作国 日本
色彩 B&W
時間 19分
初公開日 1949/05/

【解説】
宮沢賢治の名作童話『セロ弾きのゴーシュ』を、田中喜次が脚色・監督・製作した短編映画。影絵を使った作品で、動物たちが可愛い動きを見せる。
演奏会を明日に控えたセロ(チェロ)弾きのゴーシュは、なかなか演奏がうまくいかず、指揮者に怒られてしまう。家に帰って練習を続けていると、猫や鳥などの動物たちが現れ「先生、教えて下さい」とゴーシュに頼んできた。ゴーシュは動物たちにセロを教える中で、徐々に自分の演奏力も上達しており、翌日の演奏会で見事なセロを披露する。

【クレジット】
演出 田中喜次
製作 田中喜次
小野一郎
原作 宮沢賢治 「セロ弾きのゴーシュ」
脚本 田中喜次
撮影 鈴木喜代治
音楽 坂本義隆

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.